

# 一般質問



## 安心安全な渋川市への施策

池田 祐輔 議員

**質問** 地震等災害時では、市役所等の防災拠点や各指定避難所は地震に耐えうる状態になっているか。また、ハザードマップなどに災害発生時の市民からの問い合わせ窓口の記載がないが、その対応方法は。

**総務部長** 市役所本庁舎西側部分、第二庁舎、指定避難所は新耐震基準を満たしています。災害発生時の市民対応は防災安全課を原則とし、各行政センターにも窓口を設置する計画となっています。

**質問** 地域防災・地域コミュニティの拡大という面においても福祉事業である介護予防サロンの活用が有効ではないかと考える。公共施設だけではなく空き家等を活用し、参画の門戸を広げるべく、事業拡大の検討性を感じるが見解は。  
**保健福祉部長** 介護予防サロンの主な活動場所は、各地区の集会所などです。現在は、多くて週1回程度の開催ですが、今後は、空き家などを活用し、いつでも利用できる「高齢者の居場所」づくりと

しての拡充を検討します。

**質問** 各自治会から毎年挙げられる要望は、地域の安全と防犯性向上に資する根幹の部分だと考えているが、自治会要望の実施率と見送った案件の取扱いは。

**総務部長** 昨年度の防犯灯新設要望67件中、38件を今年度設置します。設置要望に添えなかった案件は、自治会に報告しています。

**建設部長** 要望に対する対応予定率は69・5%です。見送った案件は、引き続き対応を検討していきたいと考えます。



市民の生命と財産を守る最新機材



## 渋川総合病院跡地の利活用と渋川市社会福祉協議会のあり方について

田邊 寛治 議員

**質問** 渋川総合病院跡地事業の計画、動向と今後は。

**企画部長** 来年4月の開設に向けて、子育て支援拠点施設、高齢者地域支援施設、福祉専門学校の施設設計等が進んでいる状況です。

**質問** 行政と社会福祉協議会（協議）との関わり方は。

**保健福祉部長** 市は社協に地域福祉推進のため、交付金や補助金を交付、各種事業を委託するなど、協働し活動を行っています。

**質問** 高齢者支援、子育て支援、専門学校事業遂行の責任と覚悟は。  
**副市長** それぞれ相互に連携した複合施設として整備することで、喫緊の課題である人口減少対策に効果的な事業を展開します。

**質問** 効果を生み出すための3事業の進め方は。  
**企画部長** 関係機関の協力をいただきながら、市民のご意見を伺い、ニーズに対応した事業を展開する必要がありますと考えます。

**質問** 3事業と社協との連携を必要とする理由と市民のメリットは。

**保健福祉部長** 多種の福祉サービスを一体的に実施している社協との連携により、学生の教育環境向上や保育職定着等が期待できます。

**質問** 社協の運営資金積立金に対する監督責任について。  
**副市長** 積立金がどのような状況で積み立てられたのか詳細な経緯は承知していませんが、営利的な事業によるものと判断しています。

**質問** 事業を進めるにあたっての説明と周知理解の求め方。  
**副市長** 広報やホームページ等により、丁寧に説明していきます。



利活用が求められる総合病院跡地

# 一般質問



## 文化財保護、観光振興について 山内 崇仁 議員

文化財保護について

**質問** 渋川市の指定文化財を今後、観光に活用していく考えがあるか。

**教育部長** 市内各所に所在する史跡や文化財の整備・活用に計画的に取り組み、公開可能な文化財については、文化財巡りや周遊観光の提案等、情報発信に努めます。

**質問** 北橋歴史資料館、赤城歴史資料館、渋川市埋蔵文化財センターの今後の運営は。

**教育部長** 効率的な運営に努めながら、現有施設を活用した資料館の統合、体験学習の場や埋蔵文化財展示の充実、収蔵施設の適正管理等について検討を進めます。

**質問** 金井東裏遺跡、金井下新田遺跡は国内初の遺跡であり、今後、北部振興のために活用できないか。

**教育部長** 全国から注目される遺跡ですので、史跡指定・整備・管理等、今後も県と協議を続けながら、地域振興・観光振興に活用できるような検討していく考えです。

**質問** 観光振興について  
渋川市として観光客集客に

向けた取組状況は。

**商工観光部長** 地域の祭り・イベントの開催、観光キャンペーンによる魅力の発信、外国人観光客誘致事業等地名度アップ戦略を展開し、集客の促進に努めています。

**質問** 夕方の渋川駅前には、通勤、通学者の迎えの車であふれている。タクシー乗り場の位置変更等待機場所の工夫ができないか。

**建設部長** 整備予定の駅前市営駐車場が入庫から30分無料で利用可能ですので、その利用状況により検討したいと考えています。



金井下新田遺跡



## 渋川駅東の整備、手話通訳について 茂木 弘伸 議員

質問 渋川駅の東側は、長年にわたり道路や水道の整備が見送られてきた。来年度には、総合病院跡地に専門学校、社会福祉協議会、子育て支援施設ができ、人の往來の増加が見込まれる。そろそろ駅東整備に目を向けたらどうか。

**企画部長** 駅周辺は、空き店舗対策等による商店街活性化や総合病院跡地利用など各種事業を実施しており、重要性は認識しています。

**建設部長** 整備には地権者の理解と財源確保が必要ですので、まず地元の強い要望を受けてから、総合的に検討することになります。

**質問** 駅東口のロータリー化を図り、赤城・北橋地区方面の利用者の利便向上、西口の朝夕の交通量緩和を図る考えはないか。

**企画部長** 駅東側は広範にわたり引き込み線跡地や民営の駐車場があり、面的整備を実施するには、地権者の理解が必要となります。

**質問** 市では手話言語条例の制定予定はあるか。  
**保健福祉部長** 平成29年4月の施

行を目指し、手話言語条例制定推進協議会で協議を進めています。

**質問** 聴覚障がい者への市の窓口対応状況は。

**保健福祉部長** 社会福祉課窓口到手話通訳者を配置し、また手話通訳者の派遣により聴覚障害をお持ちの方の意思疎通を図っています。

**質問** 聴覚障がい者への災害時の対応はどのようにされるのか。  
**保健福祉部長** 災害時避難行動要支援者名簿や渋川ほっとマップメール、また、消防本部のNET119の登録を呼びかけています。



現在の渋川駅東側